
ブラザーCOMPLEX sideアニキ 2

はにはな

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ブラザーコンプレックス sideアーティキ2

【Zコード】

N2195E

【作者名】

はにはな

【あらすじ】

ブラザーコンプレックスのアニメ視点です。本編より少し時間が戻ります。

1 (前書き)

本編にアーチ視点で組み込むとして失敗。しかしにアップしました。

……桜が満開だった。

部活を終えて、少し暗くなりがかつた道を歩く。
急ぐこともなく、桜の花びらが少しづつ降るなかをゆっくりと。

そこにはいつもと同じ田常があった。

「ただいま」

リビングのドアを開けると、テーブルの椅子に勇雄が座っていた。
声が聞こえなかつたのか、振り向く様子はない。少しも動かず、焦
点のない目が気になつて声を掛けた。

「イサ？」

勇雄の肩に手を乗せると、驚いたように肩が跳びはねる。そしてゆ
っくりと振り向いた。

「…………あ…………」

掠れた声が震えていた。少し寄つた眉が、何かを訴えているようこ
見える。勇雄からテーブルの上に視線を移すと一枚の紙が見えた。
目に入ってきた文字に驚いて目を見開く。

お袋のサインの入ったその紙切れで、もうお袋がこの家に戻つてくることはないと悟つた。

繰り返し不倫に走るお袋が、いつかこの家を、親父を……俺達を捨てて、どこかへ行くのではないかとずつと思つていた。そう、その日が今日来ただけのことだ。もう明日お袋がいなくなるのではないとかと不安に思うこともなくなる。そう自分に思い込ませて衝撃から目を逸らした。今は、勇雄のことが心配だった。

「…………もう、お袋……帰つてこないのかな…………」
ぽつりと勇雄が呟く。顔を下に向けているせいか、声がぐぐもつて聞こえた。

「…………オレの……せい、かな…………」

「…………イサ?」

「オレが……オレが勝手に外に出なきや、アニキがケガすることはなかつたんだよな…………」

勇雄が何の話をしているのか、始めは解らなかつた。

「…………警察にあの男が捕まらなければ、お袋の不倫が親父にバレることもなかつた…………そしたら家族がこんな風になることも…………」

「

「イサ…………」

数年前の外国に行つた時のことだと気が付いて呆然となつた。
勇雄がこんなにも気にしているなんて思つていなかつた。

「…………ごめん。ごめんアニキ」

泣きそうな顔で、でも身体の水分が乾いたかのよつて涙のでない姿が、哀しかつた。

「…………イサのせいじゃない。勇雄は何も悪くない」

「…………ううん、俺が…………」

小さく首を降る姿が痛々しくて、頭を抱き寄せた。

「本当に、勇雄は何一つ悪くない。何も気にする必要はないんだ」
今度は勇雄は否定も肯定もしなかつた。しづらしくすると嗚咽が聞こえてきた。

「…………ふ…………ふ…………」

押し殺したような泣き声が胸を刺す。

泣き顔を見ると自分まで泣きそうになつ、痛くて少しだけ目を逸らした。

「…………ふ…………ふ…………」

抱き寄せた頭のこめかみに触れた指先から、震える泣き声の鼓動が伝わる。

涙を拭おうとして、勇雄の顔を見て、手を止めた。

赤く染まつた頬を流れる涙が口元を濡らす。その姿に、チリッと胸が疼いた。

ここ最近、訳もなく勇雄に対して湧き上がる感情。自分で自身の得意が理解出来ない。……解るのが恐い。

急いで目を逸らすと、勇雄の頭を軽く一度叩いて手を離した。

「…………ふ…………ふ…………」

やつぱり、勇雄の嗚咽が少し大きくなつた。

頬を静かに流れる涙で悲しみが少しでも癒やせたらいい。

そんなことを考えた。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2195e/>

プラザーコンプレックス sideアニキ2

2010年10月28日06時20分発行